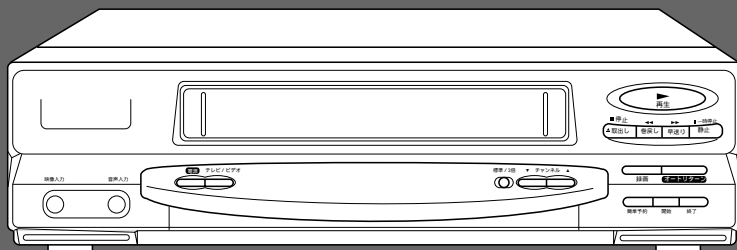


CYBER

ビデオカセットレコーダー取扱説明書

型番 **RV-Z1**



VHS

付属品 (必ずお確かめください)

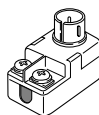
リモコン (1)
RC-21a



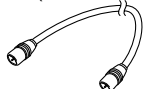
単3乾電池 (2)



アンテナ整合器 (1)

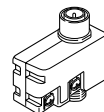


同軸ケーブル (1)
(長さ: 約100cm)



別売品

U/V分波器
(品番) UCPGANTSR008



U/V混合器
(品番) UCPGANTSR007

この説明書と添付の保証書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがあったときは、もう一度ご参照ください。

本機の特長

- S-VHS簡易再生

S-VHS方式で録画されたビデオテープも簡易的に見ることができます。

- デジタルトラッキング

適切な映像のノイズ調整ートラッキング調整をマイコンが自動的に行います。

- オンスクリーン機能

タイマー録画や時計合わせなどの操作内容をテレビ画面に表示します。録画開始と終了時間、受信チャンネルなどいろいろな表示を、離れた場所からでもテレビ画面を見ながら、リモコン操作で確認できます。

- 1年7プログラム予約

日付指定で7プログラムまで確実に予約できます。

- ワンタッチタイマー録画

30分単位、最大8時間までの録画がワンタッチでできます。急な録画にピッタリの便利な機能です。

- オートリターン

タイマー録画終了後自動的に録画開始位置までテープを巻き戻します。

もくじ

■はじめに

ご使用のまえに	2
本機の特長	12
付属品	12
各部のなまえ	14
フロント（正面）	
リア（背面）	
デジタル表示部	
テープ走行表示	
リモコン各部のなまえと使いかた	16
各部のなまえ（リモコン）	
リモコンの使いかた	
リモコン乾電池の入れかた	
ビデオカセットテープについて	18
ビデオカセットテープの入れかた	
ビデオカセットテープの出しかた	

■設置のしかた

AVテレビとのAV接続	19
アンテナ線のつなぎかた	20
アンテナ線と同軸ケーブルの加工のしかた	
ビデオ専用チャンネルの設定	23
受信チャンネルの設定	24
チャンネルスキップとチャンネル復帰	26
チャンネル表示設定	28
時計の合わせかた	30
自動時計設定	32

■基本的な使いかた

再生のしかた	34
ビデオカセットテープを再生するには	
再生中に、テレビ番組などを見るには	
早送り、巻戻しをするには	
テレビ番組の録画	36
番組を見ながら録画するには	
録画中にコマーシャルなどをカットするには	
うら番組を録画するには	
タイマー録画	38
オートリターン	41
予約内容の確認	42
予約内容の取り消し	43
予約内容の修正	44
簡単予約	46
ワンタッチタイマー録画	47

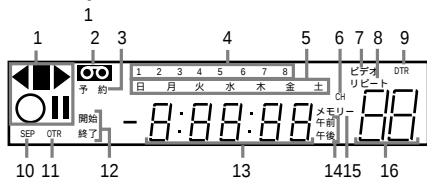
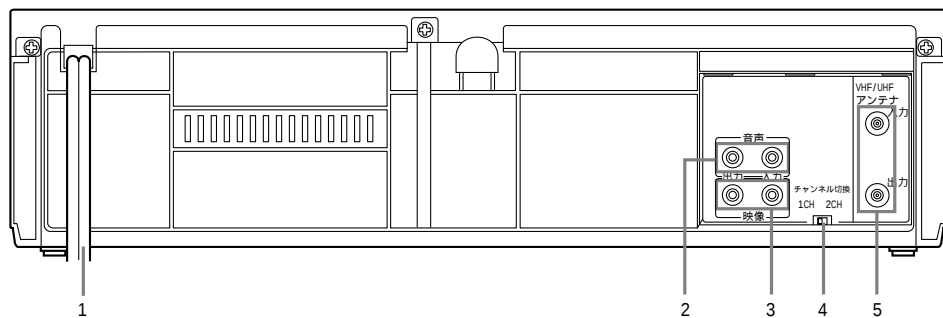
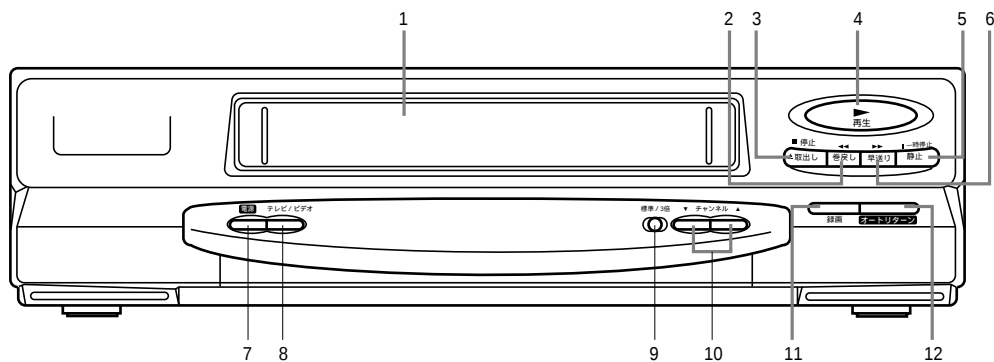
■便利な機能

いろいろな機能	48
ビデオサーチ	
2段階ビデオサーチ	
静止画再生	
レンタルセクター	
リピート再生（オートリピート）	
カウンターメモリー機能	
テープのダビング	52

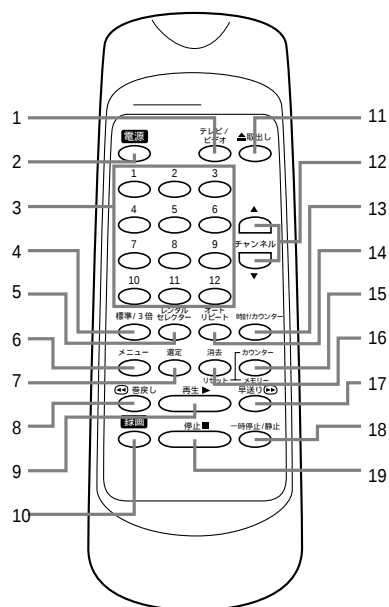
■その他

故障かな？でももう一度調べましょう	54
仕様	55
アフターサービスについて	裏表紙

各部のなまえ



	再生
	録画
	停止
	一時停止 / 静止
	録画の一時停止
	巻戻し
	早送り
	ビデオサーチ (巻戻し再生)
	ビデオサーチ (早送り再生)



フロント(正面)

1. テープ挿入口
2. 巻戻しボタン
3. 停止 / 取出しボタン
4. 再生ボタン
5. 一時停止 / 静止ボタン
6. 早送りボタン
7. 電源ボタン12. オートリターンボタン
8. テレビ / ビデオ切換ボタン
9. 標準 / 3倍切換ボタン
10. チャンネル (▲ ▼) ボタン
11. 録画ボタン

リア (背面)

1. 電源コード
2. 音声入・出力端子
3. 映像入・出力端子
4. ビデオチャンネル切換スイッチ
5. アンテナ入・出力端子

リモコン

1. テレビ / ビデオ切換ボタン
2. 電源ボタン
3. ダイレクト選局ボタン
4. 標準 / 3倍ボタン
5. レンタルセクターボタン
6. メニューボタン
7. 選定ボタン
8. 巻戻しボタン
9. 再生ボタン
10. 録画ボタン
11. カセットテープ取出しボタン
12. チャンネル (▲ ▼) ボタン
13. 時計 / カウンターボタン
14. オートリピートボタン
15. カウンターメモリーボタン
16. 消去 / カウンターリセットボタン
17. 早送りボタン
18. 一時停止 / 静止ボタン
19. 停止ボタン

デジタル表示部

1. テープ走行表示
2. カセットテープ表示
3. 予約表示
4. 予約番号表示
5. 曜日表示
6. チャンネル表示
7. ビデオ表示
8. リピート表示
9. デジタルトラッキング表示
10. 録画モード表示
11. ワンタッチタイマー録画の表示
12. 録画予約の開始・終了表示
13. 時計 / カウンター表示
14. 午前・午後表示
15. メモリー表示
16. 受信チャンネル表示

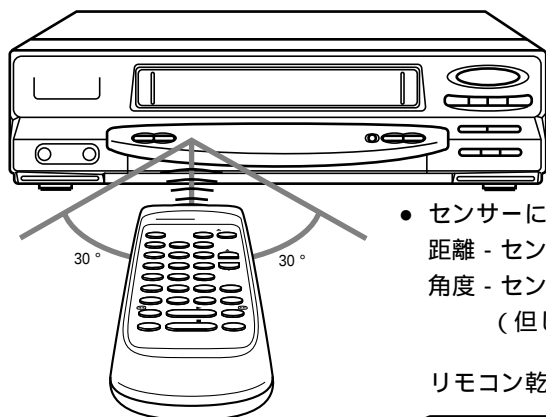
電源コードについて

テープ走行中 (再生、録画中など) に電源コードをコンセントから抜くと、テープのから回りなどトラブルの原因となります。電源コードを抜くときは、テープを取出し、電源を切ってから行ってください。

ご注意

イラストは、説明のため実際とは異なる場合があります。

リモコンの使いかた



- センサーにむけて操作してください。
距離 - センサー正面より7メートル以内です。
角度 - センサーより上下左右30度以内です。
(但し、上からは15度以内です。)

リモコン乾電池の入れかた



ご注意

リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗してきています。新しい乾電池に交換してください。(乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。)

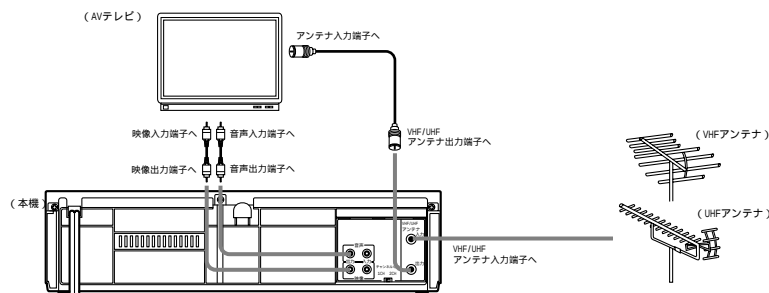
新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。

AVテレビとの接続

AV(映像・音声入力端子付)テレビを接続すると、普通のテレビで見るより優れた映像・音声が楽しめます。

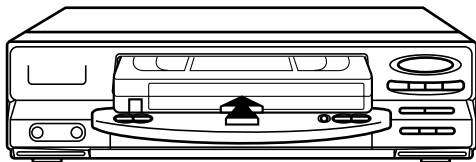
(くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。)

- ビデオを見るときはテレビ側の入力切換などを「ビデオ」にしてください。



ビデオカセットテープについて

ビデオカセットテープの入れかた
テープが見える方を上に、ラベルが手前にくるようにビデオカセットテープを入れます



- カセットテープ表示 () が点灯します。
カセットテープ表示 () は、カセットテープが入っていると、電源を切っても点灯しています。
- 電源ボタンを押さなくても、自動的に電源が入ります。(オートパワーオン機能)
- ツメを折ったカセットテープなら自動的に再生が始まります。(オートプレイ機能)
- カセットテープを挿入すると、時計表示は自動的にカウンター表示にかわります。(オートカウンター機能)

ビデオカセットテープの出しかた

取出しボタンを押すと、自動的にビデオカセットテープが出てきます

- カセットテープ表示 () が消灯します。
- 電源が切れていても取出せます。(パワーオフ イジェクト機能)

ビデオカセットテープの録画時間について

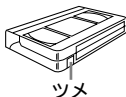
カセットテープに録画できる時間は、録画スピードによって、次のようになります。

- 「標準」： カセットテープに表示している時間
- 「3倍」： カセットテープに表示している3倍の時間

テープの種類	「標準」	「3倍」
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分

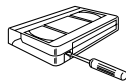
ビデオカセットテープの「ツメ」について

- 1 カセットテープには「誤動作防止用のツメ」がついています



ツメ

- 2 大切な録画を誤って消さないために



- ドライバーなどでツメを折る

- 3 ふたたび録画するときは



- セロハンテープを二重に貼る

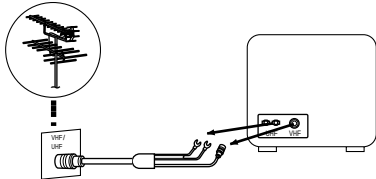
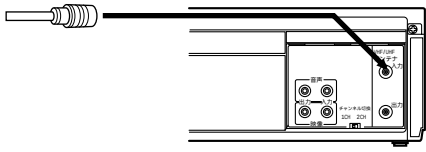
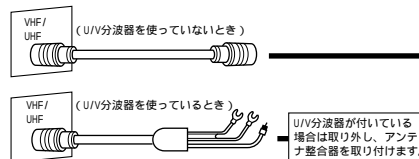
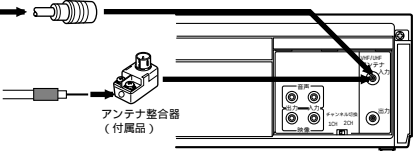
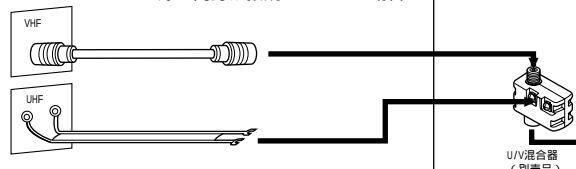
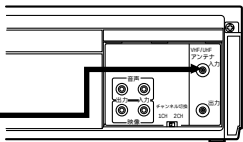
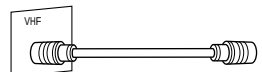
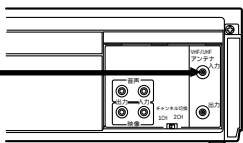
このビデオは、**VHS** 方式のビデオです。

VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

ご注意

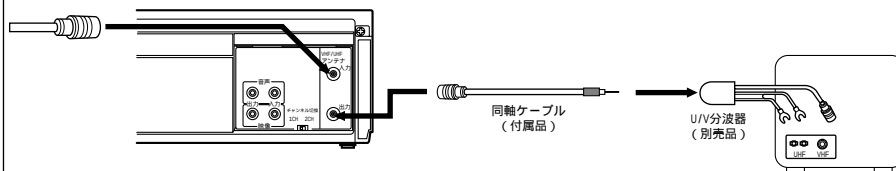
お子様がテープ挿入口から手をいれないようにご注意ください。けがをすることがあります。
テープ挿入口には、ビデオカセットテープ以外のものを入れないでください。

アンテナ線のつなぎかた

1 テレビからアンテナ線を取りはずす。 	2 取りはずしたアンテナ線をビデオに接続する 
アンテナ線の種類について お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は次のように違います。どのような場合もまずアンテナ線はすべてテレビから取りはずします。	アンテナ線の種類により、アンテナ整合器（付属品）やU/V混合器（別売品）が必要です。
UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合  壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ - ビデオ間に付属の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線はビデオ - テレビ間に接続してください。	 アンテナ整合器（付属品）
UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合  U/V混合器（別売品）	
UHFアンテナ線だけの場合  アンテナ整合器	
VHFアンテナ線だけの場合 	

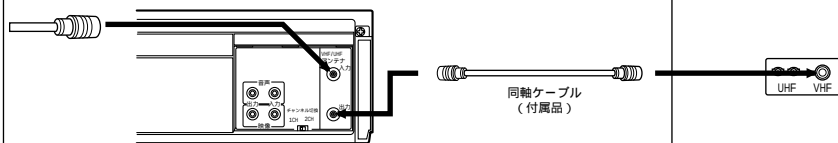
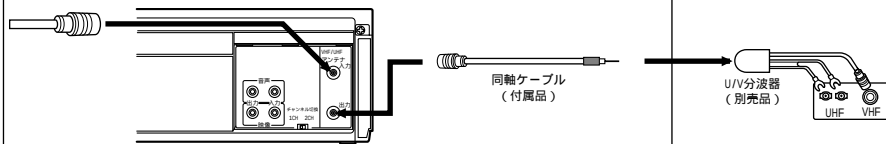
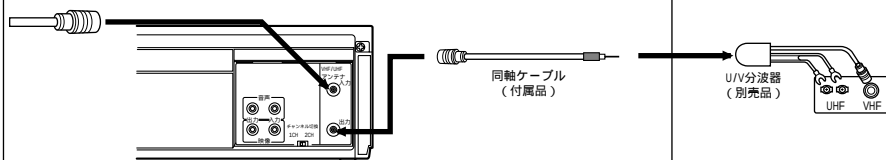
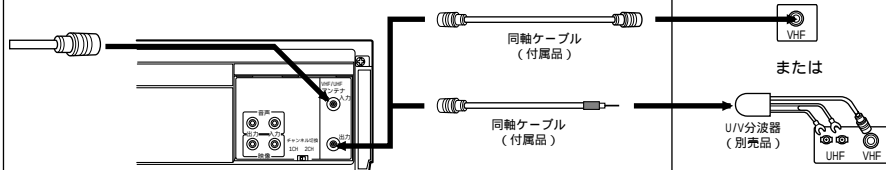
U/V分波器（別売品）/U/V混合器（別売品）の品番は表紙に記載しております。

付属の同軸ケーブルでテレビとビデオを接続する



テレビのアンテナ線の種類により、アンテナ整合器（付属品）やU/V混合器（別売品）が必要です。
同軸ケーブルをアンテナ整合器または、U/V分波器（別売品）に取り付けるには加工が必要です。詳しくは次ページ参照。

テレビのVHFアンテナ端子の種類により、U/V分波器（別売品）の種類が異なります。詳しくは販売店にご相談ください。

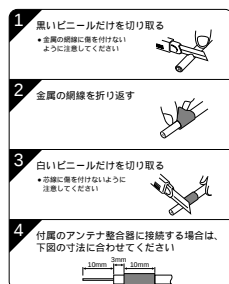


アンテナ線と電源コードはなるべく離してください。

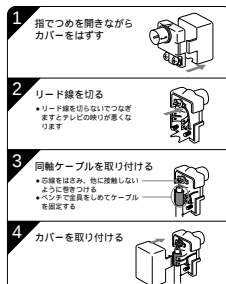
アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線と同軸ケーブルの加工のしかた

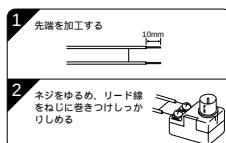
同軸ケーブルの芯線
の出しかた



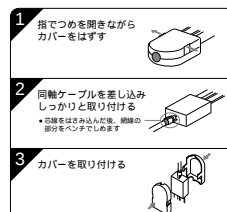
同軸ケーブルとアン
テナ整合器のつなぎ
かた



平行フィーダー線と
アンテナ整合器のつ
なぎかた



同軸ケーブルと
U/V分波器（別
売品）のつなぎ
かた



U/V分波器（別売品）/U/V混合器（別売品）の品番
は表紙に記載しております。

ビデオ専用チャンネルの設定

テレビとビデオをAV接続されていない場合は、ビデオとテレビの接続が終わりました、テレビのどのチャンネルでビデオを見るかを設定してください。

ビデオはテレビ放送の1または2チャンネル、どちらかの放送されていないチャンネルを利用して見ます。ここで選んだチャンネルが、テレビのビデオ専用チャンネルになります。東京地区では2チャンネル、大阪地区では1チャンネルがビデオ専用チャンネルになります。

1. ビデオ本体の設定をします

放送されていないチャンネルが

1チャンネルの場合

チャンネル切換スイッチを「1CH」にする。

2チャンネルの場合

チャンネル切換スイッチを「2CH」にする。

2. ビデオの電源を入れる

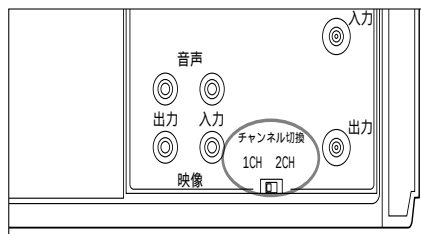
電源コードをプラグに差し込み、電源ボタンを押します。

本体の表示部に「ビデオ」表示が出ます。

3. テレビの電源を入れ、ビデオ専用チャンネル（1または2）に合わす

4. 録画されたテープを再生し、きれいに映っていることを確認する

「再生のしかた」は34ページを参照ください。

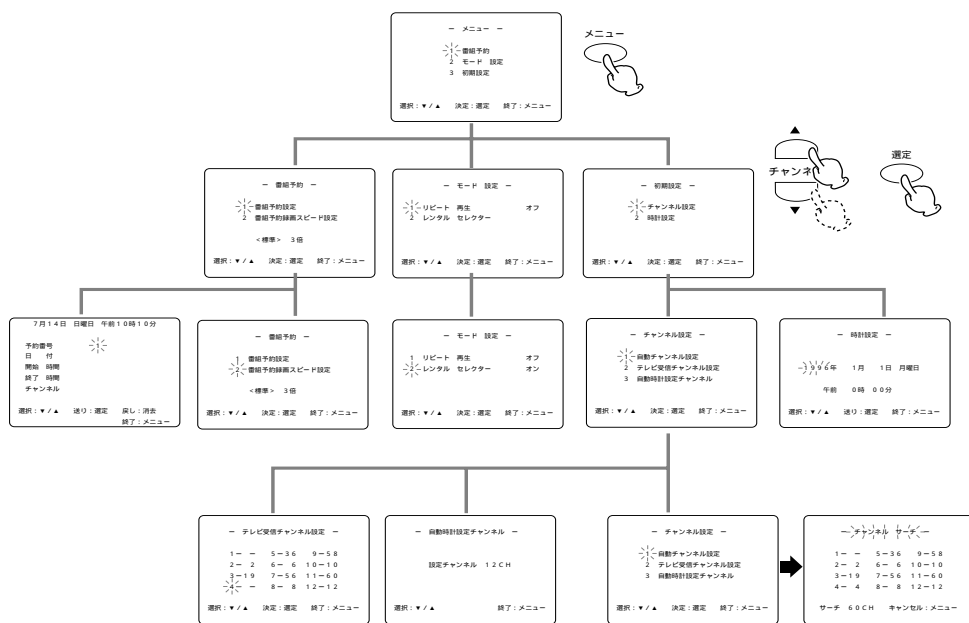


- お買い上げ時はチャンネル「2CH」に合わせてあります。放送されていないチャンネルが1のときは、「1CH」に切換えてください。
- 再生画面が映らないときはテレビのチャンネル（1または2）の調整をしてください。調整のしかたは、テレビの取扱説明書をごらんください。
- 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談の上、ブースター（市販品）をご使用ください。

オンスクリーンの使いかた

本機はオンスクリーン機能付きです。各設定は画面表示を見ながら簡単に行えます。

1. メニューボタンを押しメニュー画面を表示させます。
2. 下記イラストを参考に設定したい画面を表示させます。
番号はチャンネルボタンで選択できます。
決定は選定ボタンで行います。
3. 最後にメニューボタンを押すとメニュー画面から抜けます。



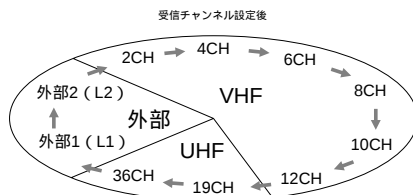
受信チャンネルの設定

受信チャンネルの設定について

- 本機でチャンネル設定を行なえば受信できない放送チャンネルを飛び越し（チャンネルスキップ）、必要なチャンネルだけを、チャンネルボタンで選局できるように設定することができます。

（例）大阪地区の場合

大阪地区の場合は、VHF放送の1CH、3CH、のような奇数チャンネルは放送されていません。チャンネル設定を行なえば、このような必要のない空チャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。



ご購入の際は、全チャンネルメモリーの状態になっています。

- チャンネルボタンを使用して、飛び越し選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。
- 設定していない場合や停電などからの復帰時には全チャンネルメモリーとなっています。
- VHF、UHFのチャンネルを受信、または表示チャンネル及び受信チャンネルを変更するには次ページのチャンネル設定の操作を行なってください。
- 引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合、停電の場合はもう一度チャンネル設定をやり直してください。

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビとAV接続されている場合はテレビ側の入力切替などを「ビデオ」にしてください。）

ビデオ側：ビデオの電源を入れます。本体表示部に「ビデオ」表示が出ます。

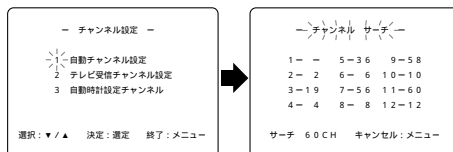
1. オンスクリーンのチャンネル設定画面で「1.自動チャンネル設定」を選び選定ボタンを押します

1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。ブルーバックのテレビ画面上にサーチ中のチャンネルを順次表示します。

2. チャンネル設定完了

サ - チ終了後、自動的に放送されている最小チャンネル（大阪地区の場合2チャンネル、東京地区の場合1チャンネル）を受信します。

チャンネルボタンを押すと空チャンネルを飛び越し選局します。



- 電源プラグを抜いても約1分間はチャンネルを記憶しています。

ご注意

タイマー録画を設定した後に自動チャンネル設定をすると予約したチャンネルが切り換わる場合がありますので、自動チャンネル設定をした場合は、タイマー録画設定をやり直してください。

チャンネルスキップとチャンネル復帰

放送されているけれどふだんは見ないチャンネル、また電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように、設定できます。

たとえば【4チャンネルの電波が弱くてはっきりと映らない時に】4チャンネルをチャンネルスキップするには

1. オンスクリーンのテレビ受信チャンネル設定画面でプリセット番号を選び選定ボタンを押します

「テレビ受信チャンネル設定」の画面には現在受信中のチャンネルが表示されます。

プリセット番号の右に表示されているのが表示チャンネルです。

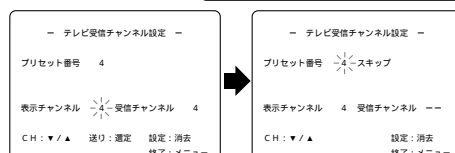
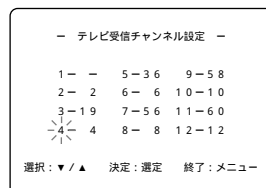
2. 消去ボタンを押す

画面の受信チャンネルの表示が「—」に変わりスキップという表示がでます。

スキップすると画面がブルーバックに切り替わります。

スキップしている番号を選んだときは画面の受信チャンネルの表示が選んだ番号に変わりスキップという表示が消えます。

スキップを解除すると画面のブルーバックは解除されます。



この時、チャンネルボタンと選定ボタンを使い表示チャンネルと受信チャンネルを変更することもできます。

3. メニューボタンを押す

4チャンネルのチャンネルスキップ完了。

選局時に4チャンネルを飛び越し、次のチャンネルを表示します。

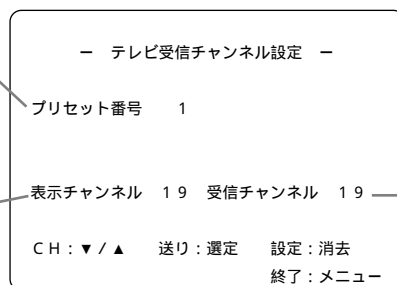
ご注意

19チャンネルを1チャンネル表示にした場合、もとのチャンネル表示は自動的に消えます。(同じ表示チャンネルは2つ以上設定できません、もし設定した場合は前に設定されていたポジション番号はスキップされます。)

チャンネル表示設定画面について

- プリセット番号
(ポジション番号)
リモコンのダイレクト選局ボタンで選択できる番号です

- 表示チャンネル
オンスクリーン画面に表示されるチャンネル番号です



- 受信チャンネル
受信する放送チャンネル番号が表示されます

時計の合わせかた

時計表示部が「—：—」の表示になっているときは、時計を合わせてください。

たとえば【1996年7月26日金曜日午前8時30分】
に合わせるとき

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビの場合はテレビ側の入力切替などを「ビデオ」にしてください。）

ビデオ側：ビデオの電源を入れます。本体表示部に「ビデオ」表示が出ます。

1. オンスクリーンの初期設定画面で「2.時計設定」を選び選定ボタンを押します
2. チャンネルボタンと選定ボタンを使い年月日と時刻を順次入力していきます

初めから設定が合っている時は選定ボタンを押すと次の設定に移ります。

リモコンの消去ボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

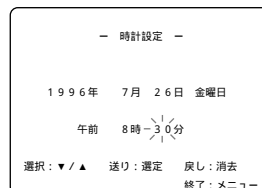
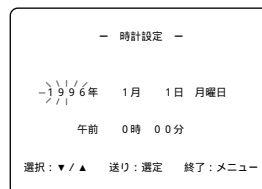
チャンネルボタンは押し続けると表示が早く変わります。

本機には1996年～2010年まで設定可能な15年間カレンダーが内蔵されています。

電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。

3. メニューボタンを押すと同時に「時計」がスタートします。

電話117番などの時報と同時に押すと、正確に時刻を合わせることができます。



ご注意

時計合わせが行なわれていない時に「番組予約」を選ぶと「時計設定」の画面になります。

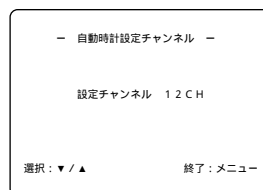
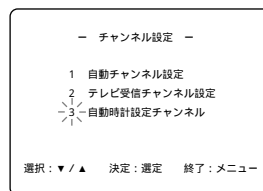
自動時計設定

自動時計設定チャンネルをセットしておく、テレビの時報に合わせ、ビデオの時計を自動的に修正します。

たとえば【NHK教育テレビが12チャンネルで放送されている地区】の場合は

1. オンスクリーンのチャンネル設定画面で「3.自動時計設定チャンネル」を選び選定ボタンを押します
2. 設定チャンネルをNHK教育テレビに合わせる
チャンネルボタンで「12CH」を選局します。
(大阪地区の場合)
3. チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください

毎日3回(7、12、19時)、自動的に時計を修正してくれます。ただし本機を使用中(電源が入っている時)は動作しません。



ご注意

本機をAVテレビとAV接続してご使用の場合、テレビの電源が入った状態で、入力切換などをビデオにすると時計合わせの前後20分の間テレビ画面がブルーバックになりますが故障ではありません。

時計表示が設定されていない時(「ー」表示になっている時)は、時計合わせを行なってください。

現在時刻のずれが±20分以内でないとき自動的に時計修正することができません。このようなときは、時計合わせを行なってください。

1分以上の停電があった場合、または引越しや旅行などで1分以上コンセントを抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので再度設定してください。

「自動チャンネル設定」および「テレビ受信チャンネル設定」でチャンネルを設定し直した場合は、再度設定してください。

再生のしかた

ビデオカセットテープの再生をするには

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビとAV接続されている場合は、テレビ側の入力切換などを「ビデオ」にしてください。）

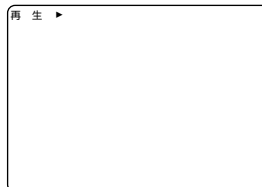
1. 録画されたビデオカセットテープを入れる

自動的に電源が入ります。（ビデオカセットテープがすでに入っているときは、電源ボタンを押します。）

ツメを折ったビデオカセットテープを入ると、自動的に再生が始まります。

2. 再生ボタンを押す

3. 停止ボタンを押すと再生は止まります



S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます

“再生のしかた”はノーマルVHSテープと同じです

- S-VHSかノーマルVHSテープかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機では、S-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- ビデオサーチ・静止の時は映像が乱れたり色が抜けたりします。

- 電源オン時にカセットテープを入れた状態で電源プラグを抜き、再び差し込むと、自動的に約5秒間巻き取り動作を行います。
- 再生中にテープが終わると自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。
- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）

レンタルセクターについて

ダビングテープ、レンタルビデオカセットテープなどの映像ノイズを再生時に低減するための機能です。

- レンタル オン - レンタルビデオカセットテープ、ダビングテープ、などの再生時に、映像ノイズを低減します。
- レンタル オフ - 上記以外の通常の再生時はオフに設定します。

操作方法は25ページをご覧ください。

再生中に、テレビ番組などを見るには

1. テレビ / ビデオ切換ボタンを押す

本体表示部の「ビデオ」表示を消します。

2. テレビ側で見たい番組を選ぶ

早送り、巻戻しをするには

1. 停止状態になっていることを確認する

2. 早送りボタン（または巻戻しボタン）を押す

3. 停止ボタンを押すと早送り（または巻戻し）は止まります

ご注意

停止後5分以上経つと、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。

デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがあります。

他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

録画状態の悪いテープの場合、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。

トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行なうのがトラッキング調整で、デジタル調整とマニュアル調整の2つの方法があります。テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

（デジタルトラッキング調整）

再生中、自動的に調整します。

- 自動調整中は、デジタルトラッキング表示が点滅し、調整後は点灯します。

（マニュアルトラッキング調整）

デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら本体のチャンネルボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- ビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、1度停止ボタンを押してから再生してください。

テレビ番組の録画

番組を見ながら録画するには

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビとAV接続されている場合は、テレビ側の入力切換などを「ビデオ」にしてください。）

1. ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる

自動的に電源が入ります。（ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。）

2. チャンネルと録画スピードを合わせる

チャンネルボタンでチャンネルを合わせます。

標準 / 3倍ボタンで録画スピードを選びます。

「標準（SP）」...画質を優先したいとき

「3倍（EP）」...録画時間を長くしたいとき

3. 録画ボタンを押す

録画が始まります。

4. 停止ボタンを押すと録画は止まります

録画中にコマーシャルなどをカットするには

1. 一時停止 / 静止ボタンを押す

テープの走行は一時停止します。

2. もう一度、一時停止 / 静止ボタンを押すと録画を再開します

録画ボタンを押しても、録画を再開することができます。

ご注意

一時停止が5分以上続くと、自動的に録画を停止します。

うら番組（同じ時間帯の別番組）を録画するには

1. 「テレビ番組の録画」を始める

「番組を見ながら録画するには」の手順1～4の操作をします。

5. テレビ / ビデオ切換ボタンを押す

本体の表示部の「ビデオ」表示を消します。

6. テレビ側で見たい番組を選ぶ

ビデオで選んだ番組は録画されています。

録画スピードについて

- 標準 / 3倍ボタンで録画スピードを選びます。
- テレビ画面に「標準」または「3倍」と表示します。
- 画質、音声を優先するときは「標準」、録画時間を経済的に長くするときは「3倍」で録画してください。
- 「3倍」で録画すると、画質、音質は標準スピードより劣ります。

録画中にテープが終わると

- 自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。

録画中に録画チャンネルを変えるには

- 一時停止 / 静止ボタンを押してから、チャンネルボタンで変えます。

タイマー録画

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。1年以内の7つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます

たとえば【予約番号1、1996年7月26日（金曜日）午後10:00～午後11:15、6チャンネルの番組、録画スピード「3倍」】を予約するとき

準備

時計が合っていることを確認する

ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる

（自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。）

1. オンスクリーンの番組予約画面で「2. 予約録画スピード設定」を選び選定ボタンを押します
2. 選定ボタンを使い録画スピードを選びます
3. 「1. 番組予約設定」を選び選定ボタンを押します
4. 予約番号を選び選定ボタンを押します
5. 日付（月）を合わせ

本日の日付が表示されていますのでチャンネルボタンで「7月」に合わせます。

2秒後に表示は日モードに変わり14が点滅します。

合わせたい月が表示されている場合は選定ボタンを押します。

録画スピードについて

タイマー録画の予約番号1～7はすべて「予約録画スピード設定」で設定されている録画スピードになります。

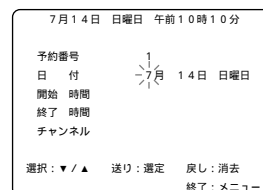
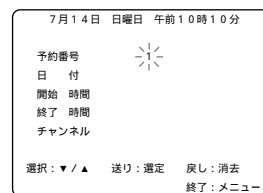
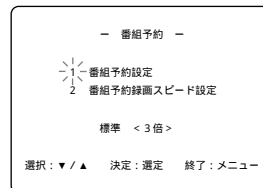
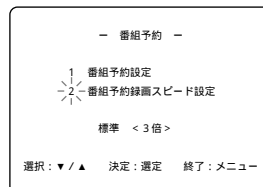
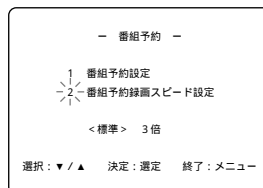
「予約録画スピード設定」は予約別には設定できません。

- 各設定（手順5～6）の選択をチャンネルボタンでした場合は次の設定に自動的に移ります。
- 初めから設定が合っている時は選定ボタンを押すと次の設定に移ります。
- 消去ボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

ご注意

タイマー予約は、時計を合わせていないと設定できません。

時計を合わせていないときに「1. 番組予約」を選び選定ボタンを押すと自動的に「時計設定」の画面になります。



タイマー録画

毎週同じ曜日・チャンネル・時刻の番組を録画する（毎週録画）場合は

チャンネルボタンで「毎週金曜日」を選び、選定ボタンを押します。

毎日同じチャンネル・時刻の番組を録画する

（毎日録画）場合は

チャンネルボタンで「毎日」を選び、選定ボタンを押します。

- チャンネルボタンと選定ボタンを使い日付（日）、開始時刻、終了時刻、チャンネルを順次入力していきます

表示は2秒後次のモードに変わります。

- メニューボタンを押すと通常画面にもどります
他にも録画予約をするときは選定ボタンを押す

予約番号選択（手順4）になります。

手順4から操作を行ってください。

- 電源ボタンを押す

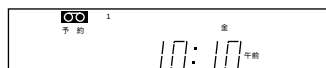
本体の表示部に「予約」表示が出ます。

ツメの折れたビデオカセットテープが入っている場合、ビデオカセットテープは自動的に排出されます。

ビデオカセットテープが入っていない場合は、「予約」表示が点滅します。

タイマー録画中に本体の停止ボタンを押すとタイマー録画は止まります

タイマー録画中の一時停止はできません。



7月14日 日曜日 午前10時10分

予約番号 1

日付 毎週 日曜日

開始時間

終了時間

チャンネル

選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー

7月14日 日曜日 午前10時10分

予約番号 1

日付 毎日

開始時間

終了時間

チャンネル

選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー

7月14日 日曜日 午前10時10分

予約番号 1

日付 7月 26日 金曜日

開始時間

終了時間

チャンネル

選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー

7月14日 日曜日 午前10時10分

予約番号 1

日付 7月 26日 金曜日

開始時間 午後 10時00分

終了時間 午後 11時15分

チャンネル 6

選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー

予約した時間が重なると

- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の遅い方を優先します。
たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から9時まで録画されたあと、予約番号2の番組が9時から11時まで録画されます。



タイマー録画セット後は

- 録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、電源ボタンを押し、タイマーセットを解除してください。
- タイマー録画中にテープが終わりまできると、自動的に録画を停止し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。

予約内容の確認、取り消し、修正

タイマー録画セット後に予約内容を確認できます

準備

電源ボタンを押し本体表示部の「予約」表示を消す

1. オンスクリーンの番組予約設定画面で確認したい予約番号を選ぶ

チャンネルボタンで確認したい予約番号を選びます。

2. メニューボタンを押すと通常画面に戻ります
3. 電源ボタンを押す

本体表示部に「予約」表示を出す

7月14日 日曜日 午前10時10分	
予約番号	
日 付	7月 26日 金曜日
開始 時間	午後 10時00分
終了 時間	午後 11時15分
チャンネル	6
選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 キャンセル: 消去 終了: メニュー	

7月14日 日曜日 午前10時10分	
予約番号	
日 付	7月 26日 金曜日
開始 時間	午後 10時00分
終了 時間	午後 11時15分
チャンネル	6
選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 キャンセル: 消去 終了: メニュー	

7月14日 日曜日 午前10時10分	
予約番号	
日 付	
開始 時間	
終了 時間	
チャンネル	
選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー	

7月14日 日曜日 午前10時10分	
予約番号	
日 付	7月 26日 金曜日
開始 時間	午後 10時00分
終了 時間	午後 11時15分
チャンネル	6
選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 キャンセル: 消去 終了: メニュー	

タイマー録画セット後に予約内容を取り消すことができます

1. オンスクリーンの番組予約設定画面で取消したい予約番号を選ぶ

チャンネルボタンで取り消したい予約番号を選びます。

2. 消去ボタンを押す

予約内容が取り消されます。

3. メニューボタンを押すと通常画面に戻ります

タイマー録画セット後に予約内容を修正できます

1. オンスクリーンの番組予約設定画面で修正したい予約番号を選ぶ

チャンネルボタンで修正したい予約番号を選び選定ボタンを押します。

2. 修正したい表示を点滅させる

選定ボタンで修正したい表示まで送ります。

3. チャンネルボタンで修正する

4. メニューボタンを押すと通常画面に戻ります

5. 電源ボタンを押す

本体表示部に「予約」表示を出します。

7月14日 日曜日 午前10時10分	
予約番号	1
日 付	7月 26日 金曜日
開始 時間	午後 10時00分
終了 時間	午後 11時15分
チャンネル	6
選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー	

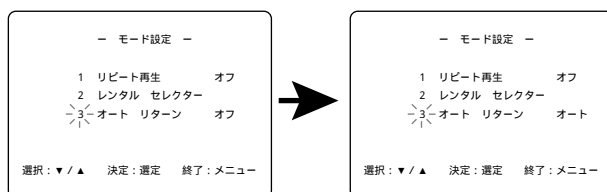
7月14日 日曜日 午前10時10分	
予約番号	1
日 付	7月 26日 金曜日
開始 時間	午後 11時00分
終了 時間	午後 11時15分
チャンネル	6
選択: ▼ / ▲ 送り: 選定 戻し: 消去 終了: メニュー	

オートリターン

オートリターン

タイマー録画が終了すると、自動的にテープを巻き戻します。

1. オンスクリーンのモード設定画面で「3.オートリターン」を選び選定ボタンを押します
設定後、メニューボタンを押すと通常画面に戻ります。



全てのタイマー録画終了後、最初のタイマー録画開始地点までテープを巻き戻し電源が切れます。
毎日/毎週予約をしているときはオートリターン機能は動きません。

ワンタッチタイマー録画

すぐに録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できる、簡単・手軽なタイマー録画です。

テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

準備

ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる

(自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)

1. チャンネルと録画スピードを合わせる

チャンネルボタンでチャンネルを合わせます。

標準 / 3倍ボタンで録画スピードを選びます。

「標準 (SP)」...画質を優先したいとき

「3倍 (EP)」...録画時間を長くしたいとき



2. 本体の録画ボタンを数回押す

1回押すと通常の録画になります。

押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。

ワンタッチ (OTR) 表示が出ます。

ツメの折れたビデオカセットテープが入っている場合、ビデオカセットテープは出てきます。

録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。



ワンタッチタイマー録画中に停止ボタンを押すとワンタッチタイマー録画は止まります

ご注意

リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。

再生中や特殊再生中、タイマー録画セット中にはワンタッチタイマー録画はできません。

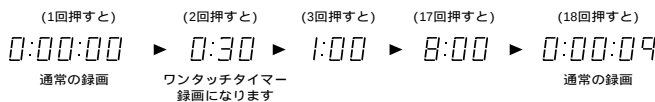
- ワンタッチタイマー録画中はワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- ワンタッチタイマー録画中にテープが終わりまできると、自動的に録画を停止し、ビデオカセットテープを排出して、電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

録画時間表示について

ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。

録画時間セットについて

- 本体の録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 表示は次のようになります。



いろいろな機能

ビデオサーチ

画面を見ながら、巻戻し再生、早送り再生ができます。(音声はできません。)

1. 再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを押す

5倍速で再生します。

2. 再生ボタンを押すと再生に戻ります

2段階ビデオサーチ

録画スピード「3倍」で録画したテープは5倍速と15倍速の2段階でビデオサーチできます。

1. 再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを押す

1度押す...5倍速で再生します。

2度押す...15倍速で再生します。

録画スピード「3倍」での再生中は、巻戻し、または早送りボタンを押すごとに5倍、15倍が切り換わります。

2. 再生ボタンを押すと再生に戻ります

録画スピード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す	5倍速で再生	15倍速で再生

画像がゆがむ、上下方向に流れるときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できません。)

ご注意

ビデオサーチ、2段階ビデオサーチは再生時以外は操作できません。

ビデオサーチ、2段階ビデオサーチ中は画面にノイズが出ます。

ビデオサーチ、2段階ビデオサーチを始めるときや、ふつうの再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。

静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見るができます。(音声はできません。)

1. 再生中に一時停止 / 静止ボタンを押す

静止画再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。

2. 再生ボタンを押すと再生に戻ります

静止画面でノイズが出るときは

再生中に一時停止 / 静止ボタンを数回押す。(録画スピード「標準」で録画されているテープは「3倍」で録画されているテープより多くノイズがでます。)

画像がぶれる場合は、チャンネル(▼▲)ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。(テレビによっては調整できない場合があります。)

- 再生時以外は操作できません。

いろいろな機能

リピート再生（オートリピート）

テープが終わりまできると、巻戻し→再生をくり返します。

1. オートリピートボタンを押す

本体表示部の「リピート」表示が点灯します。

停止状態のときにリピート再生をオフからオンにすると再生状態になります。

（「リピート再生」の表示が画面に5秒間表示されます。）

2. もう一度、オートリピートボタンを押すとリピート再生は解除されます

本体表示部の「リピート」表示が消えます。



レンタルセクター

レンタルビデオの気になる映像ノイズをノイズリダクション機能で低減します。

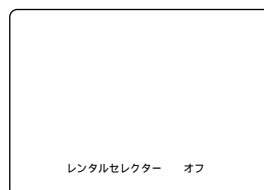
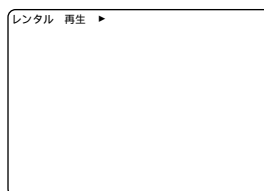
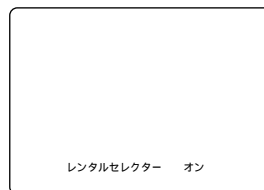
1. レンタルセクターボタンを押す

画面に「レンタルセクター オン」と5秒間表示されます。

レンタルセクターがオンに設定されているときに再生を行なうと「レンタル再生」が画面に5秒間表示されます

2. もう一度、レンタルセクターボタンを押すとレンタルセクターは解除されます

画面に「レンタルセクター オン」と5秒間表示されます。



ご注意

リピート再生がオンのとき、カウンターメモリーがオンになっているとテープが終わりまできると巻戻し、カウンターが「0:00:00」になったところで止まります。

レンタルセクターのオン、オフ設定は再生中に行なってください。

特殊再生時やメニュー画面が表示されている時は、レンタルセクターのオン、オフはできません。

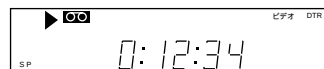
いろいろな機能

指定した箇所でテープを止めることができます。(カウンターメモリー機能)

録画中や再生中にもう一度見たい場面がきたら、カウンターをリセットし、カウンターメモリーボタンを押しておくと、その場면을ワンタッチで見つけることができます。

1. 時計 / カウンターボタンを押す

本体表示部の時計表示及び、テレビ画面がカウンター表示に変わります。

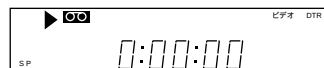


2. 録画中や再生中に、もう1度見たい場面でカウンターリセットボタンを押す

カウンター表示が「0:00:00」になります。

3. カウンターメモリーボタンを押します。

本体表示部に「メモリー」が表示されます。



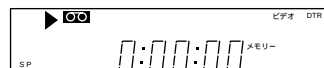
4. 録画または再生が終わったら、停止ボタンを押す

5. 巻戻しボタンを押す

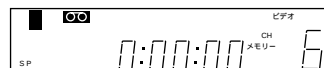
指定した箇所 (カウンターの「0:00:00」付近) まで巻戻して止まります。

「0:00:00」よりテープが巻戻されているときは早送りボタンを押す

カウンターの「0:00:00」付近まで早送りして止まります。



6. メモリー機能をつかわないときはカウンターメモリーボタンを押し本体表示部の「メモリー」表示を消してください。



ご注意

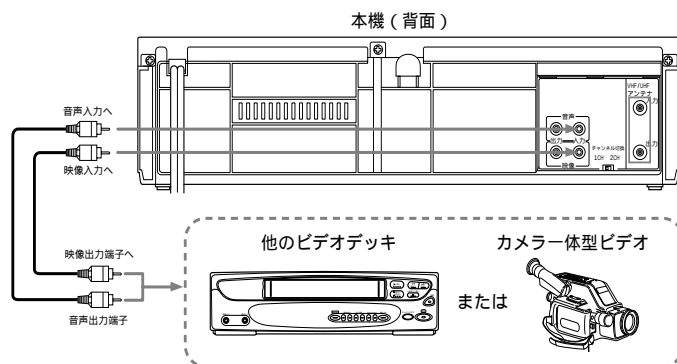
録画中や再生中に操作してください。

本機はテープの走行を、時 / 分 / 秒で表わす、リニアタイムカウンターを採用しているため録画されていないテープや録画されていない部分ではカウンターは動きません。

テープのダビング

同じ内容のテープをもう1本つくるとき

たとえば【他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビング録画】するには
ダビング接続例



他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオなどの外部機器との接続例です。
くわしくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

準備

本機と他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオを接続する（市販のAV接続コードをお使いください。）

他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオに録画されたビデオカセットテープを入れる

1. ツメの折れていないビデオカセットテープを本機に入れる

2. 録画スピードを選ぶ

標準 / 3倍ボタンで録画スピードを選びます。

3. ライン1を選ぶ

本機のチャンネルボタンで「L1」（ライン1）を選択します。

4. 本機の録画ボタンを押す

編集中の内容をテレビで見る場合はテレビを本機に接続します。

5. 他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの再生ボタンを押す

著作権について

あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ダビングについて

ダビングすると、もとのテープと比べて画質が多少劣ります。

ダビング時は録画スピード「標準」で録画されることをおすすめします。

コピーガード付きカセットテープは正常なダビングができないようになっています。

故障かな？ でも、もう一度調べましょう

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症 状	原 因	処 置
電源がはいらない。	- 電源プラグがはずれている。 - 電源が「切」になっている。	- 電源プラグをコンセントに差し込む。 - 電源を「入」にする。
時計表示が出ない。	- 停電があった。 - 電源が入っていない。	電源を入れ、時計を合わせ直す。
テレビの番組が映らない。	- テレビのチャンネルがビデオ用に正しく調整されていない。 - アンテナ線がはずれている。 - 受信チャンネルが設定されていない。 - テレビ/ビデオ切換ボタンで「テレビ」が選ばれている(RF接続)。 - テレビ放送の電波が弱い。	- テレビのビデオ専用チャンネルを正しく調整する。 - アンテナ線を正しくつなぐ。 - 受信チャンネルを設定する。 - テレビ/ビデオ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。 - アンテナの向きなどを調整するか、ブースター(市販品)を取付ける。
タイマー録画ができない。	- 時計合わせが正確に行なわれていない。 - タイマー録画が正しくセットされていない。 - カセットテープが入っていない。 - カセットテープのツメが折れている。 - 停電があった。	- 時計合わせを正確に行なう。 - タイマー録画を正しくセットする。 - カセットテープを入れる。 - ツメの場所にセロハンテープを貼る。 - 電源を入れ、時計合わせを正確に行ない、タイマー録画をやり直す。
録画ができない。	カセットテープのツメが折れている。	ツメの場所にセロハンテープを貼る。
再生の画面がきれいに映らない。	テレビチャンネルが正しくセットされていない。	テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。
再生画像にノイズが出る。	- テレビの画面調整が正しくない。 - ビデオヘッドが汚れている。	- テレビの画面調整をする。 - ヘッドのクリーニングが必要なので、近くの販売店に相談する。
再生画像がでない。	テレビチャンネルが正しくセットされていない。	テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。
再生画像の一部にノイズが出る。	- トラッキングの調整が合っていない。 - 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	見やすい画像になるように、チャンネル(▼▲)ボタンで調整する。
リモコンで操作できない。	- リモコンがセンサーを向いていない。 - リモコンと本体が離れすぎている。 - リモコンとセンサーの間に障害物がある。 - リモコンの電池が消耗している。	- リモコンをセンサーに向ける。 7 m以内の所で操作する。 - 障害物を取り除く。 - 電池を交換する。
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	テープを保護するための安全機構が働いた。	1度カセットテープを取出してから、入れ直す。

仕様

一般仕様	テレビシステム	NTSC方式
	録画システム	回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHS規格
	音声トラック	1チャンネル
	使用テープ	1/2インチ (VHS)
	テープ速度	「標準」: 33.4mm/秒、「3倍」: 11.1mm/秒
	最大録画再生時間	「標準」: 2時間40分 (T-160使用時) 「3倍」: 8時間 (T-160使用時)
	受信チャンネル	VHF: 1 ~ 12チャンネル、UHF: 13 ~ 62チャンネル
	受信方式	インターキャリア方式
	RF変換器	内蔵VHF変換器
	変換器出力	VHF1チャンネルまたは2チャンネル
	タイマー表示	午前/午後12時間システム
	端子	アンテナ入力
		アンテナ出力
		映像入力
		映像出力
		音声入力
		音声出力
電氣的仕様	映像出力インピーダンス	75Ω
	映像出力レベル	1.0Vp-p
	音声出力レベル	-6dBv (1kΩ)
	映像入力レベル	0.5 ~ 2.0Vp-p
	音声入力レベル	-10dBv
	映像S/N比	45dB以上
	音声S/N比	40dB以上
その他	電源	AC100V, 50/60Hz
	消費電力	15W
	停電保障	約1分
	寸法	360 (幅) × 92 (高さ) × 252 (奥行) mm
	重量	約3.2kg

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

愛情点検		● 長年ご使用のビデオデッキの点検を！		熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。	
	このような症状はありますか	● 再生しても映像や音が出ない。 ● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ● 内部に水や異物が入った。 ● 時計表示などに異常がある。 ● テープを傷めた。 ● その他の異常や故障がある。	➡	ご使用中止	このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

ビデオデッキの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

アフターサービスについて

- 1) 保証書（別に添付してあります）
販売店から必ずお受取りください。「販売店名・ご購入年月日」をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 2) 保証期間—お求めの日から1年間
ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」です。
- 3) 保証期間中、修理を依頼されるとき
この説明書の「故障かな？でももう1度調べましょう」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店に御持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。
ご連絡いただきたい内容：
 - ご住所・ご氏名・電話番号
 - 故障または異常の内容
 - 製品名・製造番号・ご購入日
- 4) 保証期間経過後、修理を依頼されるとき
まず、販売店にご相談ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をいたします。
- 5) 補修用性能部品の最低保有期間
本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。
- 6) 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は
販売店、または最寄りのサービスセンター並びにサービスステーションにお問い合わせください。

〔フナイ販売株式会社（大阪本社）〕

〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1

〔フナイ販売株式会社（東京支社）〕

〒101 東京都千代田区外神田4-11-5 船井ビル

当社アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記FUNAIサービスセンター（SC）並びにサービスステーション（SS）にお問い合わせください。

〔東京SC〕 〒110 東京都台東区秋葉原4-14	TEL. (03)3254-0246
〔札幌SC〕 〒060 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F	TEL. (011)281-0130
〔札幌営業所〕 〒060 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F	TEL. (011)281-0271
〔仙台SC〕 〒983 仙台市宮城野区榴ヶ岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F	TEL. (022)299-1658
〔仙台営業所〕 〒983 仙台市宮城野区榴ヶ岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F	TEL. (022)299-1650
〔東京SC〕 〒110 東京都台東区秋葉原4-14	TEL. (03)3254-0246
〔大宮営業所〕 〒338 埼玉県与野市新中里5-20-6 エーデルハイツ107号	TEL. (048)824-3531
〔東京営業所〕 〒101 東京都千代田区外神田4-11-5 船井ビル	TEL. (03)3254-0212
〔横浜SC〕 〒222 横浜市港北区新横浜1-11-4 第一ハマダビル4F	TEL. (045)474-2844
〔横浜営業所〕 〒222 横浜市港北区新横浜1-11-4 第一ハマダビル4F	TEL. (045)474-2821
〔長野営業所〕 〒380 長野市栗田86 高山ビル1F	TEL. (0262)24-2009
〔大阪SC〕 〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	TEL. (0720)70-0661
〔名古屋SC〕 〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	TEL. (052)735-0440
〔名古屋営業所〕 〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	TEL. (052)733-3146
〔北陸営業所〕 〒921 金沢市新保本町3-7 サンハイツ西納1F	TEL. (0762)49-0271
〔大阪SC〕 〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	TEL. (0720)70-0661
〔大阪営業所〕 〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	TEL. (0720)70-9390
〔広島SC〕 〒733 広島市西区楠木町1-15-1 メゾン・ド・楠木第二山田ビル1F	TEL. (082)294-0142
〔広島営業所〕 〒733 広島市西区楠木町1-15-1 メゾン・ド・楠木第二山田ビル1F	TEL. (082)294-0133
〔岡山営業所〕 〒703 岡山市兼基164	TEL. (086)279-8063
〔香川SC〕 〒762 香川県坂出市西大浜北1-6-36	TEL. (0877)44-2335
〔香川営業所〕 〒762 香川県坂出市西大浜北1-6-36	TEL. (0877)44-2333
〔福岡SC〕 〒812 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	TEL. (092)475-1252
〔福岡営業所〕 〒812 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	TEL. (092)475-3225
〔鹿児島営業所〕 〒892 鹿児島市小川町1-14 小川ハイツ1F	TEL. (0992)27-2710

所在地、電話番号は都合により変更する場合がありますので、ご了承ください。（95年8月現在）

販売元 / フナイ販売株式会社

製造元 / 船井電機株式会社

〒574

〒574

大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

H5225JD (0VMN0XXXX)